

農山漁村地域整備計画

計画の名称

静岡県における力強い産地づくりに向けた漁港整備と環境整備の推進(第3期)

計画策定主体

静岡県

対象市町村

熱海市、下田市、南伊豆町、吉田町

計画の期間

令和2年度～令和6年度(5年間)

計画の目標

安全で効率的な水揚げ作業や漁港施設の機能確保、漁港交流人口の増加、集落環境の保全を目指し、力強い産地づくりに向けた漁港整備を推進する。

定量的指標

- ・緑地・交流広場の整備により漁港来訪者を年間6.5万人増加させる。(吉田地区)
- ・良好な集落環境整備のため、4地区について漁業集落排水施設を対象とした長寿命化対策を実施する。(初島地区、田牛地区、妻良(妻良)地区、三坂(中木)地区)

対象事業

別紙のとおり

(別紙)

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
漁港漁村環境整備事業	漁港環境整備事業	吉田	吉田町	吉田町	環境施設・用地整備 A=1.5ha, V=5,000m ³	R2 ~ R6	470,654	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁港漁村環境整備事業	漁業集落環境整備事業	初島	熱海市	熱海市	機能保全工事 N=1式	R2 ~ R2	9,900	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁港漁村環境整備事業	漁業集落環境整備事業	田牛	下田市	下田市	機能保全工事 N=1式	R2 ~ R2	49,700	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁港漁村環境整備事業	漁業集落環境整備事業	妻良(妻良)	南伊豆町	南伊豆町	機能保全工事 N=1式	R2 ~ R2	10,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁港漁村環境整備事業	漁業集落環境整備事業	三坂(中木)	南伊豆町	南伊豆町	機能保全工事 N=1式	R2 ~ R2	12,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
合計 (全体事業費)							552,254		

(別紙)

農山漁村地域整備計画の対象事業の関連事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
漁村整備事業	緑地・広場施設整備	吉田	吉田町	吉田町	環境施設・用地整備 A=1.5ha, V=5,000m ³	R3 ~ R6	96,346	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁村整備事業	漁業集落排水施設整備	初島	熱海市	熱海市	機能保全工事 N=1式	R3 ~ R6	273,700	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁村整備事業	漁業集落排水施設整備	田牛	下田市	下田市	機能保全工事 N=1式	R3 ~ R3	20,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁村整備事業	漁業集落排水施設整備	妻良(妻良)	南伊豆町	南伊豆町	機能保全工事 N=1式	R3 ~ R6	81,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
漁村整備事業	漁業集落排水施設整備	三坂(中木)	南伊豆町	南伊豆町	機能保全工事 N=1式	R3 ~ R6	98,500	総事業費が10億円以下のため未記入	
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
合計 (全体事業費)							569,546		

静岡県農山漁村地域整備計画

(計画名称: 静岡県における力強い産地づくりに向けた漁港整備と環境整備の推進(第3期))

凡 例

- 漁港環境整備事業
- ◆ 漁業集落環境整備事業
- 関連事業 (漁村整備事業)



農山漁村地域整備計画 事前評価チェックシート

計画の名称：静岡県における力強い産地づくりに向けた漁港整備と環境整備の推進(第3期)

都道府県名：静岡県

チェック欄

説明欄

I. 目標の妥当性		
① 関連する計画との整合性	レ	静岡県圏域総合水産基盤整備事業計画等の上位計画との整合が図られている。
②地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の整合性)	レ	静岡県圏域総合水産基盤整備事業計画等で掲げている課題に対応した目標設定となっている。
II. 計画の効果・効率性		
① 整備計画の目標と定量的指標の整合性	レ	静岡県圏域総合水産基盤整備事業計画等の上位計画に基づき目標、指標を設定している。
②指標の事後評価の妥当性 (事後評価ができる適切な指標)	レ	事業完了時に、各地区の整備量、効果発生面積等を確認することで事後評価が可能。
③指標の妥当性 (構成事業の実施による効果を評価するに当たり適切な指標)	レ	各事業の実施により発現する効果が指標となっている。
III. 計画の実現可能性		
①円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	レ	関係市町、漁協との推進体制が整備されており、円滑な事業実施が可能である。
②地元の機運 (住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	レ	安全な漁船の係留や都市と漁村の交流等、地域の振興に寄与する事業である。

農山漁村地域整備計画 チェックシート

(計画名: 静岡県における力強い産地づくりに向けた漁港整備と環境整備の推進(第3期))

1 対象市町村	判断根拠	チェック欄				
		計画主体	農政局		農政局	
			確認日	R6.3.12	確認日	R6.3.12
		確認者	永田 浩章	確認者	石川 聡子	
対象市町村は対象事業の受益が記載されているか	・事業の対象受益地である市町村名が正しく記載されている ・対象市町村数を右欄に記載してください	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	(4)					
2 計画の期間	判断根拠	チェック欄				
概ね3～5年の計画期間になっているか	・計画期間(交付期間)が概ね3～5年で設定されており、対象事業の事業期間と合致している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
3 計画の目標	判断根拠	チェック欄				
関連する計画との整合性が図られているか	・都道府県等が作成する農業振興地域整備計画、圏域総合水産基盤整備事業計画、海岸保全基本計画及び国土強靱化地域計画等の関連する計画と整合が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>				
達成できる目標となっているか	・目標は対象事業の実施により計画期間内に達成が見込まれるものとなっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
地域の課題に対する目標となっているか	・目標は地域の課題を十分に踏まえたものとなっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
4 定量的指標	判断根拠	チェック欄				
計画の目標との整合性がとれているか	・計画の目標の達成状況を客観的に判断できる指標となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
定量的な指標となっているか	・指標が定性的でなく、事業実施前後の状況が確認できる定量的なアウトカム指標となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
計画期間内の事業量と整合が図られているか	・定量的指標値が整備計画期間内の事業量と整合が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
事後評価が出来る適切な指標となっているか	・交付期間終了後又は交付期間終了年度中に成果目標の目標値の実現状況について事後評価を行うことが可能な指標となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
5 対象事業	判断根拠	チェック欄				
交付対象事業及びその構成が適切なものとなっているか	・計画の目標及び評価指標の達成のために必要である交付対象事業の構成となっている(不要・不急の事業は含まれていない)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
交付対象事業の事業内容が最新の事業計画書と整合が図られているか	・交付対象事業の事業内容(工期、総事業費等)は最新の事業計画書の内容となっている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効果促進事業は事業の趣旨・要件に合致しているか	・基幹事業と一体となってその効果を一層高める事業となっており、基幹事業の全体事業費に占める割合が20/100目途となっている	<input checked="" type="checkbox"/>				
事業型毎に事業地区単位を基本に記載されているか	・都道府県単位や市町村単位又は事業型を束ね複数の事業地区が記載されていない(事業計画の作成等の都合上、束ねて整理せざるを得ない地区は除く)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
事業名及び事業型を特定できるよう記載されているか	・指定された事業名及び事業型が記載されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
費用対効果は記載されているか	・費用対効果の記載対象事業は、数値が記載されている ・費用対効果の記載対象外事業は、その理由が記載されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
6 その他	判断根拠	チェック欄				
提出書類は揃っているか	・対象事業を示した図面が添付されている ・事前評価に関する資料が添付されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
事前評価が実施され、その結果が公表されているか	・事前評価が実施され、公表「HP」されている(または、公表予定である(令和年月))	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

※ チェック欄に計画主体、農政局それぞれでチェックを入れる